

みんな^かで描こう! 黒板^ぼアート

卒業式・文化祭・
お楽しみ会などで
まねしたい

想いを伝える
キャンバスを教室に

すずきらな

子供の科学 編集部
誠文堂新光社

黒板アートに使う道具 …… 4

基本テクニック …… 5

- ① チョークの使い方 …… 5
- ② 消して描く …… 6
- ③ 明るさをコントロールする …… 7
- ④ 色を混ぜる …… 8
- ⑤ マスキングテープを使う …… 9

文字の描き方 …… 10

文字の作例集 …… 12

描いてみよう!! 初級編 **ひとつのモチーフを大きく描こう**

- ① しゃぼん玉 …… 16 いろいろなシーンで使える
- ② 桜 …… 18 光のキラキラの描き方 …… 23
- ③ 虹 …… 21

描いてみよう!! 中級編 **身近なものを描いてみよう**

- ① 花火 …… 26
- ② りんごとバナナ …… 28
- ③ ランドセル …… 32
- ④ コーラびん …… 35
- ⑤ 人の目 …… 38

描いてみよう!! 上級編 **背景も入れて黒板いっぱい描こう**

- ① 朝ごはん …… 44
- ② うさぎ …… 48
- ③ わたしたちの学校 …… 52

モチーフの決め方 …… 58

構図の考え方 …… 59

中学生と一緒に描いてみた! …… 60

イベント・学校内の掲示で
使える黒板アート …… 24
学校の人気モチーフを
描こう …… 40

黒板アートに使う道具

特別な道具がなくても、黒板とチョークがあれば誰にでも描けるのが黒板アートです。

必要な道具

黒板アートに必要な道具はこれだけ。チョークや黒板消しのほかは、どうしても必要なときだけ用意すればOKです。



- 1 チョーク: 黒板用のチョークはおもに7色。学校でよく使う白のほか、黄、赤、紫、青、緑、茶があります。
- 2 消しゴム: 黒板の色を生かして描きたいとき、消しゴムで消して描くとよりはっきり描けます。
- 3 マスキングテープ: 直線を描きたいときに、マスキングテープでガイドをひきます(使い方は9ページ)。
- 4 黒板消し: ふつうは黒板に描いたものを消すときに使います。黒板アートでは一度チョークで塗ったところを消してうっすら色を残したり、消しながら描いたり(6ページ)するときにも使います。
- 5 筆・ハケ: チョークで塗ったところをこすってなじませたり、消したりするときには手を使うことがあります。細かなところは筆、範囲の広いところはハケを使うと便利です。

掃除道具

- 6 マイクロファイバーのふきんは、黒板をきれいにするのに便利です。
- 7 黒板いっぱい描くと、チョークの粉や消しゴムかすがたくさん落ちます。床を掃除するためのぞうきんを用意しておきましょう。あらかじめ新聞をしいておくと掃除が楽になります。

※チョークの粉が舞うのが心配な人はマスクをしましょう。



基本テクニック

まずは黒板アートの基本をマスターしましょう。塗ったり、消したり、どんどん描いてみよう。

① チョークの使い方

黒板アートは明るい色の線や面をチョークを使って描きます。チョークの持ち方によって描ける線が違うので、描きたいものによって持ち方を変えて描きましょう。



線を描く

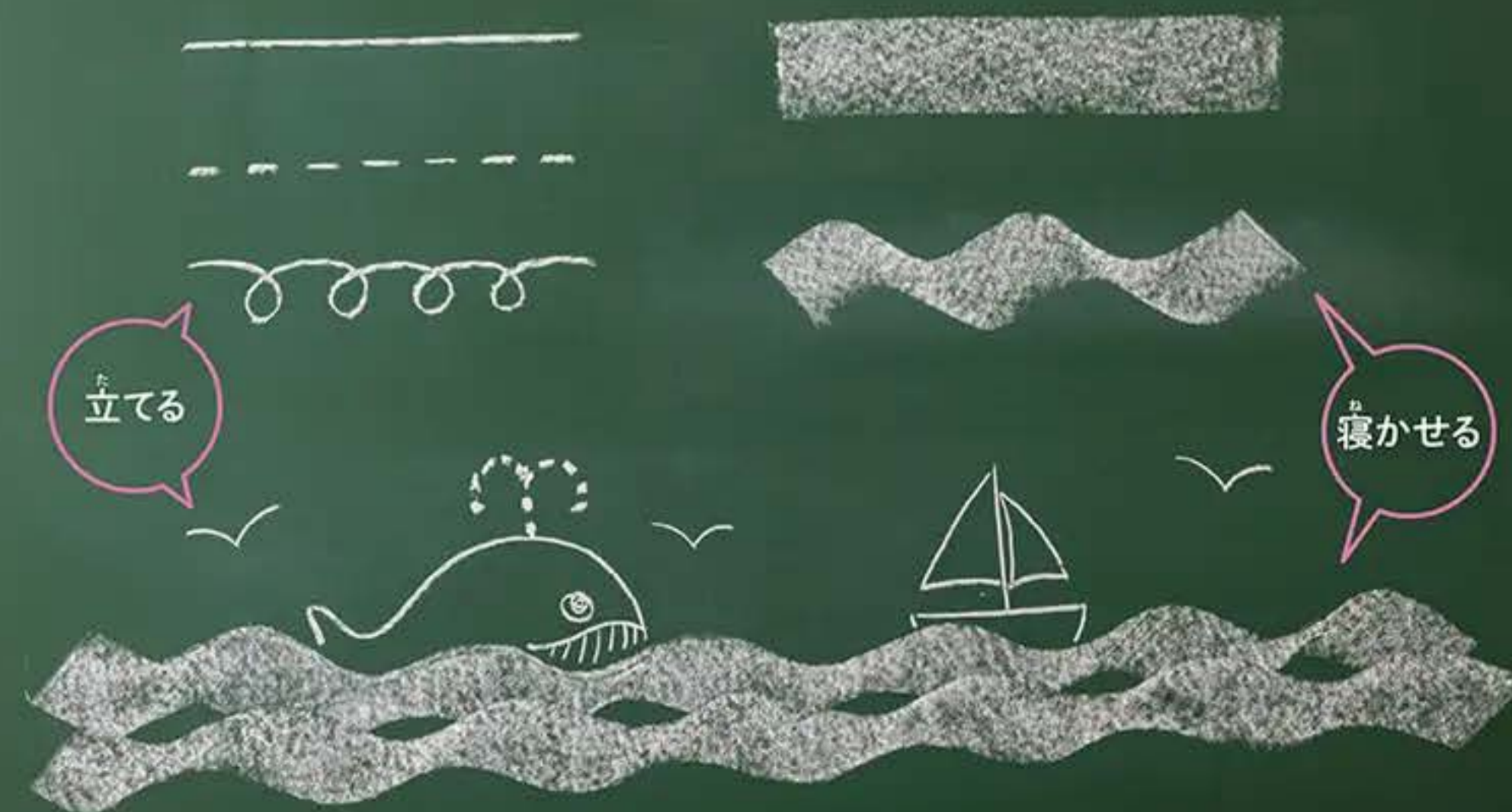
親指、人さし指、中指の3本でチョークを立てて持ち、先端で描くと線が描けます。



面を塗る

親指、人さし指、中指の3本でチョーク全体を支えるようにして持ち、チョーク全体を寝かせて黒板にあてて描きます。

チョークを立てたり寝かせたりして、いろいろな線を描いてみよう!



初級編

描いてみよう!! ひとつのモチーフを大きく描こう

① しゃぼん玉

丸い線を重ねていくだけで、とても簡単に描けるモチーフです。いろいろな色が混ざって見えるものなので、好きな色を使って自由に描いてみよう。

楽しく描くコツ

- ① 丸の線は何重に重ねてもOK!
- ② 向かい合わせに同じ色を入れる。
- ③ 黒板の地色は残す。



① 白のチョークを立てて持って、描きたいしゃぼん玉の大きさの丸を描く。何重か重ねていくとまん丸に近づく。



② 好きな色のチョークを寝かせて持って、ふちに沿って塗る。全体の1/4くらいを塗ったら、反対側も同じように塗る。



③ 2で塗らなかったところを違う色で塗る。2と重なってもよい。



④ 2と3とは別の色をふちに沿って入れる。写真は黄色を入れたところ。



⑤ 内側に、外側の線のカーブに合わせてまた別の色を入れる。量は少なめにしておく。



⑥ 白でふちの線をととのえる。



⑦ 2~5で塗った色を指でこすってなじませる。

上手に描くポイント

しゃぼん玉は、透けて向こう側が見えるもの。同じ丸でもボールなどのように全体に色を塗るのではなく、黒板の色を残しておくのがコツ。全体をこすりすぎないようにしよう。



⑧ 白で光の反射(ハイライト)を丸く入れる。これも向かい合わせに。



⑨ 8で入れた光の反射のふちを指先でこすってぼかす。



⑩ 8と違う方向にも光の反射の白いすじを描く。8と同じ方向のふちを白でなぞって引きしめて完成!

学校の人気モチーフを描こう

クラブ活動で使う道具や、授業で使うもの、学校で育てる花など、
学校の中にあるモチーフを描こう。
卒業式などでは愛着のあるものを取り入れると記念になるよ。



描いてみよう!!

背景も入れて
黒板いっぱい描こう

① 朝ごはん

パンの上にぷるぷるの目玉焼き、野菜やソーセージものせたひと皿を描いてみよう。つやつやと光ったたまごの黄身やパンの質感は、これまでの描き方を復習すれば描けるよ。

